

SFP+ Active Optical Cable 取扱説明書

この度は、SFP+ Active Optical Cable をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、SFP+ Active Optical Cable をご使用いただく上で必ず守っていただきたい事項について記載しております。ご使用前に必ず本書を読んでいただき、十分理解してからご使用ください。

- 本書に表示されている注意事項は必ず守ってください。
これを怠ると、人身上の傷害や機器または装置の破損を引き起こす恐れがあります。
- 本製品や本書に記載されている内容について何か問題がある場合は、お買い求めの販売店もしくは販売元にご連絡ください。
- 本製品や本書に表示されている注意事項は、十分に検討されたものでありますが、それでも、予測を越えた事態が起こることが考えられます。作業にあたっては、単に指示に従うだけでなく常に自分自身でも注意するようにしてください。
- 安全に関する注意事項は、下に示す見出しによって示されます。

 警告	死亡または重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用いられます。
 注意	軽度の傷害、あるいは装置の重大な損傷を引き起こす恐れのある潜在的な危険の存在を示すのに用いられます。
	この注意シンボルは見出し語などと共に用いられ、そこに記述されている事柄が人身の安全と直接関係しない留意事項を示すのに用いられます。

輸出に関するご注意事項

本製品や本書を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。ご不明な点がございましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

When exporting or re-exporting this product or this document, please take necessary procedures to comply with the applicable laws and regulations of both Japan and the destination country. For any question, please contact our sales representative or department.

警告

-  **重要なシステムへ適用しないこと**
本製品は、医療機器や兵器システムの制御など直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途に使用されるよう設計・製造されたものではありません。そのような用途には使用しないで下さい。
-  **異常発生時は使わないこと**
万一、煙が出ている、異臭がする、異音がするなどの異常状態の場合、直ちに接続している装置の電源供給を停止してください。感電や火災の恐れがあります。
-  **分解禁止**
本製品を分解・改造しないでください。また異常発生時、お客様自身で修理することも絶対にお止めください。感電や火災、装置の故障の恐れがあります。
-  **雷発生時に触らないこと**
雷発生時は本製品に触らないでください。感電の恐れがあります。
-  **傷をつけないこと**
傷つけたり、加工したり、引っ張ったりしないでください。感電や火災の恐れがあります。
-  **ぬれ手禁止**
ぬれた手で電源プラグ、接続端子に触れないでください。感電の恐れがあります。
-  **水ぬれ禁止**
本製品を水にぬらさないでください。感電や火災、故障の恐れがあります。
-  **環境の悪いところに置かないこと**
下記のような場所では使用、保管しないでください。故障の原因となることがあります。
 - ・ 湿気やほこりの多い場所
 - ・ 油煙、腐食性ガスの発生する場所
 - ・ 振動が連続する場所
 - ・ 直射日光が当たる場所
 - ・ ストープのような熱器具の近くなど、高温になる場所
 - ・ 電氣的ノイズの発生する機器の近く

1. ご使用前に

本取扱説明書は、SFP+ Active Optical Cable の取り付け・運用方法について記載しています。製品仕様及び対応する装置につきましては、標準仕様書をご参照ください。

! 対応する装置および対応する SFP+ポート以外には装着しないで下さい。本製品もしくは搭載する装置故障の原因となります。

2. 構成品

本製品の構成品一覧を表 2-1 に示します。不足が無いかご確認下さい。

表 2-1 構成品一覧

No.	構成品	数量	備考
1	SFP+ Active Optical Cable 本体	-	ご発注数量によります
2	取扱説明書	1部/袋	(本書)

3. 使用環境条件

本製品の使用環境条件を表 3-1 に示します。実際に使用する際は、本製品を装着する適用装置の仕様に従って下さい。

表 3-1 使用環境条件

No.	項目	条件
1	動作温度(ケース温度)	0 ~ 70℃
2	保存周囲温度	-40 ~ 85℃
3	ケーブル最小曲げ半径	30mm

4. 本体外観図

本製品の外観図および各部の名称を図 4-1 に示します。

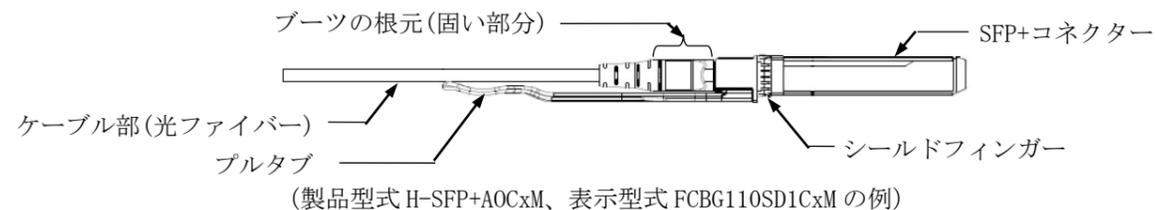


図 4-1 外観図

5. 装着および取り外し手順

5.1 本製品の装着

- (1) 本製品両端に装着されているキャップを外してください。
- (2) 本製品の SFP+コネクタを装置の SFP+ポートにカチッと手応えを感じるまで押し込んでください。SFP+コネクタを装着する向きは、SFP+コネクタ下面(プルタブ側)と装置 SFP+ポートのラッチが対面する向きで挿してください。

! 取扱いの際に、本製品のシールドフィンガーに手や異物が接触しないよう注意して下さい。シールドフィンガー破損の原因となります。

! ケーブル部をタイラップやワイヤー等で縛らないで下さい。故障の原因となります。

! ケーブル曲げ半径仕様を必ず守ってください。許容外の曲げは故障の原因となります。

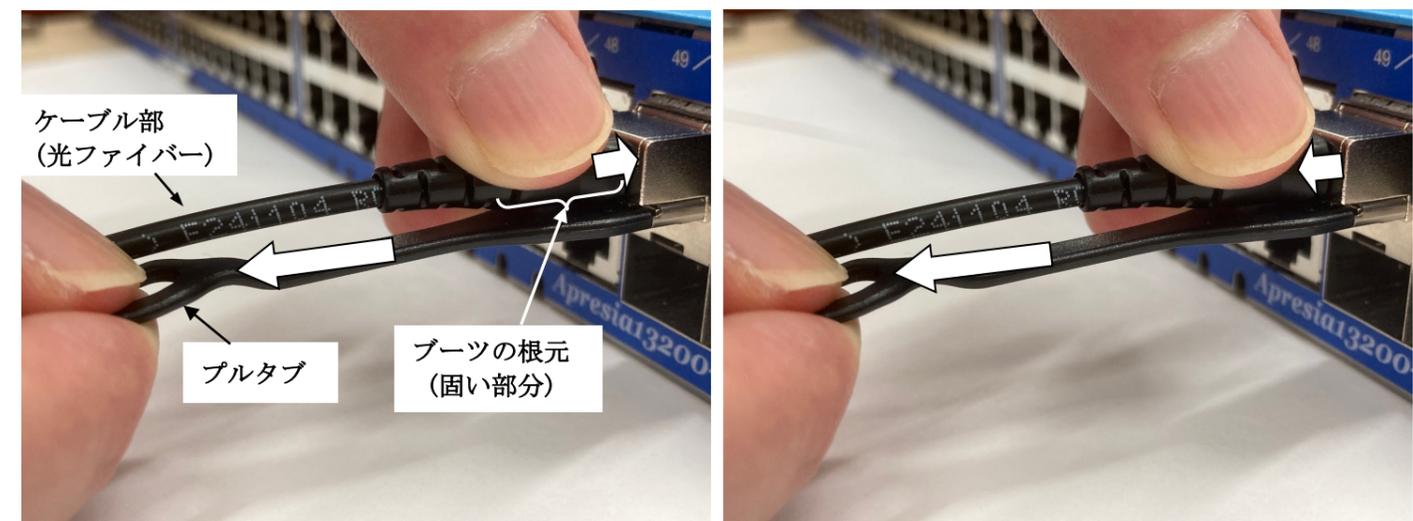


(製品型式 H-SFP+AOCxM、表示型式 FCBG110SD1CxM の例)

図 5-1 装着方法

5.2 本製品の取り外し

- (1) ブーツの根元を持って本製品を装置本体に押さえつけながら、プルタブを手前に引いてください。
- (2) プルタブを引き切ったら、プルタブとブーツの根元を一緒にゆっくりと引き抜いてください。
- (3) 強い抵抗を感じたらラッチが解除されていない可能性がありますので、無理に引き抜かず、手順(1)からやり直してください。



手順(1)

手順(2)

(製品型式 H-SFP+AOCxM、表示型式 FCBG110SD1CxM の例)

図 5-2 取り外し方法

! プルタブを急激に引かず、ゆっくり引いてから本製品を取り外してください。急激に引いた場合、本製品故障の原因となります。

! プルタブは本製品を取り外す方向に引いてください。斜め方向に引きますとプルタブの接続部分に力が集中するため故障の原因となります。